

別紙様式2

文書送受	議会との対応
受 領	平成 20 年 9 月 16 日 11 時 30 分
送 付	平成 20 年 9 月 22 日 9 時 00 分

平成20年9月22日

福島町議会議長 溝 部 幸 基 様

福島町長 村 田 駿



文書質問に対する回答書

福島町議会活性化事項の試行に関する実施要綱に基づき、次のとおり文書質問に対する回答書を提出いたします。

「回答事項1」 町民に対する情報提供について

本年、6月中旬に日本テレビより24時間テレビ「愛は地球を救う」の中で、青森県小泊港から福島町浦和漁港を目指して津軽海峡縦断する企画がある旨の連絡があり、町としても、地域のPRにもつながればとの思いから、事前の中継電波の確認調査への協力や漁港利用の届出などについて協議を進めておりました。

テレビ局側と所轄警察署との事前協議においては、「明石市での花火大会における観衆の将棋倒しによる犠牲事故」を踏まえた警備体制や、駐車スペース・迂回路などの交通安全対策の計画提示を求められたことから、後日、テレビ局側から、浦和漁港については問題が多く見直す旨の連絡がありました。

7月下旬には、上陸地点を福島川河口域の砂浜として予定することとして、町、所轄警察署、漁協、消防署、土現出張所などに対して計画内容の説明がなされ、全国放送のテレビ中継となるものの、中継時間も上陸する間の10分程度で、タレントは速やかにバスで宿泊先へ移動してしまうなどの理由、さらには警備上の問題から、改めてのPRは行わないとされたところです。

しかし、以降、テレビ局の番組コマーシャルやマスコミ報道などによって、観衆数の想定が不可能な状況が生じたことから、町としても再度、テレビ局や

所轄警察署との協議を行い、互いに協力して最大限の警備体制を配置するものの、不測の事態を招かない対応が必要であるとの判断により、改めての町民に対する内容周知はしないこととしたところであります。

町としても、町民の皆様に対して事前周知が出来なかったことは大変残念に感じておりますが、そうした状況経過についてご理解をいただきたいと存じます。今後は、今般のようなテレビ番組放映等の情報で、町広報等を通じて事前周知が可能なものにつきましては、対応に努めてまいりたいと考えております。

また、私の動向に対する周知対応についてのご提言ですが、今後、毎月の管理職会議で提示する行事予定表等に基づき調整のうえ、町ホームページへの掲載を検討してまいります。